

おまつなし

今年もお世話になりました

宮津燈籠流し花火大会 についての御礼とご報告

去る8月14日～16日の3日間に亘り開催いたしました宮津燈籠流し花火大会につきましては、多くの事業所・市民の方々・関係団体の方々をはじめ実行委員の皆さまから、多大なるご支援・ご協力をいただき、本年も大過なく無事終了することができました。

不安定な天候が続き、15日の市民総おどり大会が中止となり、花火大会当日も一部の事業を取りやめでの開催となりましたが、準備から後片付けと多くの皆さまにご協力いただき、お客さまをお迎えすることができました。また、翌日の清掃活動におきましても、ボランティアの方々を含む多くの皆さまにお世話になりましたことをこの会報の紙面をお借りし、心から厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

尚、本年、当実行委員会では、事故対応マニュアルを作成し、そのマニュアルに基づき訓練を行うほか、花火大会当日も露店への巡回を宮津警察署、宮津与謝消防組合、実行委員会の三者により行い、安全を確認させていただきました。

来年度以降もお客様はもとより、従事者の安全を最優先に実施していきたいと考えておりますので、今後共ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

宮津燈籠流し花火大会実行委員会 事務局

本年ご協賛いただきました企業協賛金、市民花火の金額は以下のとおりです。

企業協賛金 4,178,500円 市民花火協賛金 1,475,200円

宮津市農水商工観マッチングフェアの出展者を募集します。

宮津農水商工観連携会議では、農林水産物や加工品などの生産者と、飲食店や旅館・ホテル業者等との結びつきを深め、取引の拡大や地産地商(消)の取り組みを推進するため、「宮津市農水商工観マッチングフェア」を下記のとおり開催いたします。

現在、出展者・来場者を募集しております。参加を希望される方は、所定の申込用紙により、お申し込みください。

記

- 1 日 時 平成26年10月22日(水)
午後2時から午後3時30分まで
- 2 場 所 ホテル北野屋
- 3 対象者 (出展者) 市内の農林水産物や加工品などの生産者
(来場者) 市内の飲食店や旅館・ホテル業者等
- 4 内 容 市内産の農林水産物や加工品、酒類、お土産物等の展示
生産者と飲食店や旅館・ホテル業者等との情報交換



※ 平成24年11月に開催された「宮津市農林水産物マッチングフェア」(宮津市地産地商(消)推進会議が主催。)の様様。

出展の申込用紙は、商工会議所のHPまたは市役所のHPからダウンロードできます。また、飲食店等の来場される皆さまも、電話又はFAXでお申し込みください。

【申込締切】 出展者：9月26日(金) 来場者：10月14日(火)
【申 込 先】 宮津農水商工観連携会議事務局(宮津商工会議所事業推進課内)
(TEL) 45-1106 (FAX) 25-1690

第15回北前船寄港地フォーラム in 宮津・京都のご報告

去る7月25日、26日、市制60周年記念事業として西日本で初の開催となります北前船寄港地フォーラム in 宮津・京都が当地において開催され、フォーラムには、北海道から鹿児島まで全国約600人の方々にご参加いただきました。

当日は、講演やパネルディスカッションを通じて、日本海沿岸地域の観光振興や寄港地同士の交流や連携について議論が行われました。

また、北前船が運んだ文化の一つである「宮津あいやえ節」や「牛深ハイヤ節」等の披露も行われました。



当フォーラムの実行委員会会長を務める今井会頭からは、「過去には、北前船により文化、経済、人の交流があった。それをひも解くと新たな文化の創造ができるのではないか」等の発言があり、近年、東アジアとの交流や防災の観点から日本海側地域の重要性が増している中で、寄港地全体の連携による地域活性化の可能性を示すことのできた有意義なフォーラムとなりました。

宮津まちづくり会議 視察報告 in 山口県萩市

～ここにしかないもの「オンリー1」を目指せ～

去る8月31日（日）～9月1日（月）に、宮津まちづくり会議主催で、道の駅萩しーまーと（生鮮市場）の視察と併せて、山口県萩市において、坪内知佳氏（萩大島船団丸代表）、中澤さかな氏（道の駅萩しーまーと）との意見交換会を開催しました。

■萩大島船団丸 代表 坪内知佳氏

坪内氏は、萩大島の漁港で、魚の販売先を開拓する営業に加え、商品管理と配送業務、3船団のマネジメントに奮闘している28歳女性。通常、魚は漁協の市場に出すが、萩大島船団丸は客の注文を直接受けて船から魚を直送するという斬新なシステムとともに船上一夜干しを構築した。

5年、10年先に萩大島がなくなるのはイヤだ、という思い、大島、萩を守りたい一心で、地元漁業関係者の理解を得る努力を重ねた。この熱意、取り組みを全国の漁業者に広めること、それが日本の水産業を元気にすると信じて、これからも努力を惜しまないつもりだとお話されていた。



■道の駅 萩しーまーと 駅長 中澤さかな氏

道の駅萩しーまーとは、漁協を中心とした事業協同組合を運営主体として、2001年4月に開業。中澤氏による効果的なマーケティング戦略により、年商9.7億円、利用者数は年間150万人と、全国約900余の道の駅でトップクラスを維持している。また、萩しーまーとの経営手法をモデルとした施設が各地で開業しており、中澤氏が関与する案件はいずれも売上規模は小さいものの、確実に利益計上し、安定的に継続していける状態となっている。

中澤氏は、成功の要因を、魚価の向上をベンチマークとしてマーケティングを忠実に実行すること、優位性を確保する戦略を立てることだと考えている。

また、地産地消の推進のため、地元農家や高校と連携した特産品の新商品開発を進めるとともに、更なる飛躍に向けて、魚離れを防ぐ、魚を簡単に食べる、お洒落に演出する、などを念頭に、絶えずアイデアを生み出している。



天橋立・宮津と伊根を結ぶ「伊根航路」が31年ぶりに復活しました！

1896年(明治29年)より地域の生活の足として親しまれてきた伊根航路は、マイカーの普及により1983年(昭和58年)、その役目を終了しておりましたが、この度、観光航路として31年ぶりに蘇ることとなりました。

新しい伊根航路は、天橋立と伊根舟屋群を結ぶ航路で、その間、天橋立の美しい松並木や丹後半島、若狭湾の景色を海上から楽しむことができます。

なお、伊根航路には、「乗ること自体が楽しい」をコンセプトに作られた新造船「KAMOME6」が使用されています。

【運航期間】 2014年8月2日(土)～10月26日(日)の土日祝(計29日)

※2015年以降は、春の行楽シーズンからの運航が予定されています。

【運行経路・運行時刻】 往路) 天橋立11:45 ⇒ 宮津11:55 ⇒ 伊根12:45

復路) 伊根15:00 ⇒ 宮津15:50 ⇒ 天橋立16:00

【運賃(税込)】 大人/片道 1,500円 往復 2,700円 (小児/半額)

※天橋立及び宮津から伊根までは、同一運賃

【お問い合わせ】 丹後海陸交通㈱ 観光事業部 営業企画課 TEL 0772-42-0323



青年部主催 みみみやぶフリーマーケット2014が開催されます

宮津商工会議所青年部では、下記のとおり「みみみやぶフリーマーケット2014」を開催します。皆さまのご来場お待ちしております。

出店を希望される方は、宮津商工会議所青年部ホームページより申込書をダウンロードの上、郵送又はFAXにてお申し込みください(募集締切9月16日)

◆ 日時 平成26年9月21日(日) 午前9時30分～午後3時

◆ 場所 宮津島崎グラウンド

*お問い合わせ先 宮津商工会議所青年部事務局 (TEL 22-5131)
ホームページ<http://www.kyo.or.jp/miyazu/yeg/>



**** 10月に開催が予定されている宮津のイベント****



10日(金)・11日(土)・12日(日)

城下町宮津七万石 和火 2014

竹やペットボトル燈籠等の灯りで寺町界隈を3日間ライトアップする住民参加型の催し。寺町のお寺を舞台に、ライブイベントや模擬店などが開催予定。

場 所: 宮津市街地(寺町界隈)
開催時間: 18:00～21:00
アクセス: KTR「宮津駅」より徒歩10分
問い合わせ: 宮津市産業振興室 観光係
TEL 0772-45-1625



19日(日)

2014丹後きものまつりin天橋立

「着物の良さ」と「日本三景・天橋立」を全国へ発信するため開催されている秋の恒例イベント。天橋立を会場に、きものショーや豪華景品が当たる大抽選会などが開催予定。

場 所: 天橋立周辺
開催時間: 10:00～15:30
参加方法: 要申込【着物での参加必須】
参加無料 10月6日締切
問い合わせ: 丹後織物工業組合
TEL 0772-68-5211



26日(日)

日本三景天橋立ふゆ花火

冬の訪れを告げる花火大会で、晩秋の澄んだ夜空を約2,000発の打上げ花火が彩る様子は、観る者を魅了する。夕方からは、模擬店や踊りなどのイベントも開催予定。

場 所: 天橋立阿蘇海周辺(府中側)
打上開始: 19:30～
問い合わせ: (公社)天橋立観光協会
TEL 0772-22-8030